

長期計画策定会議
第一分科会基礎資料
(文明論的視点)

平成11年10月
科学技術庁 原子力局

目 次

	頁
1. 人類誕生の歴史	1
1.1 宇宙・地球・生命の歴史	2
2. 科学文明の歴史	4
2.1 科学技術の発達—有史以前から現代まで—	5
2.2 20世紀の科学技術の潮流	7
2.3 未来予測年表	8
3. 環境問題	11
3.1 地球の温暖化	12
3.2 森林面積の減少・生物多様性の減少	14
3.3 オゾン層の破壊	15
3.4 淡水の不足	16
3.5 酸性雨	17
3.6 海洋汚染	17
3.7 有害廃棄物の越境移動	18
3.8 砂漠化	18
4. エネルギー問題	19
4.1 世界のエネルギー消費の地域・燃料別将来予測	20
4.2 地域別一人当たりのエネルギー消費量	21
4.3 各国のエネルギー供給構造	22
4.4 エネルギー資源の確認可採埋蔵量と可採年数	23
4.5 日本におけるエネルギー消費	24
4.6 日本の石油中東依存率	25
5. 人口問題	26
5.1 世界人口増加の動向と予測	27
5.2 日本における女性一人当たりの出生数	28
5.3 人口の高齢化の推移(主要国との比較)	29
5.4 日本の総人口、労働人口の推移と見通し	30
6. 食料問題	31
6.1 世界の農業生産、人口、及び一人当たり生産の指標	32

6.2 一人当たり平均食事エネルギー供給量の動向と予測	33
6.3 世界の穀物の生産量、単収及び収穫面積の推移	34
6.4 世界の農業生産と穀物生産の増加率	35
6.5 先進国からの穀物の流れ	36
6.6 各国の穀物自給率	37
7. 廃棄物問題	38
7.1 一般廃棄物の排出量の推移	39
7.2 産業廃棄物の総排出量の推移	39
7.3 一般廃棄物の最終処分場の残余容量と残余年数の推移	40
7.4 産業廃棄物最終処分場の残余容量と残余年数の推移	40
7.5 一般廃棄物及び産業廃棄物のリサイクル率の推移	41
7.6 産業廃棄物に係わる行政処分等の件数	41
7.7 原子力発電所から発生する低レベル放射性固体廃棄物量の推移	42
7.8 単位発電電力量当たりの原子力発電所から発生する 固体廃棄物量の推移	42
8. 世界の中の日本	43
8.1 主要先進国の実質GDP成長率の推移	44
8.2 各国の為替レート、購買平価の推移	45
8.3 我が国の貿易相手国(1998年)	46
8.4 日本の地域別対外直接投資の推移	47
8.5 国内外価格差の状況	48
8.6 各国のODA実績の推移	50
8.7 主要援助国の経済協力職員数1人当たりODA実績	51
8.8 国別ノーベル賞受賞数	52
8.9 特許データによる技術力比較	53
8.10 米国の技術力の位置付け	54
8.11 世界における日本の評価	55
8.12 核不拡散に関する世界動向	56
9. 情報化社会への移行	58
9.1 世界のインターネット普及状況	59
9.2 代表的家電製品保有率推移	61
9.3 新・三種の神器の普及推移	62
9.4 国内の自動販売機の普及台数とその推移	63

今回の会議にて配布した資料は多量な資料の為、入手を希望される方は下記3機関において閲覧・複写（有料）に応じております。

●原子力公開資料センター（東京都文京区白山5-1-3-101）

TEL 03(5804)8484 東京富山会館ビル6F

土・日・祝日、10/1日は休館

●未来科学技術情報館（東京都新宿区西新宿）

TEL 03(3340)1821 新宿三井ビル1F

第2・第4火曜日は休館

●サイエンス・サテライト（大阪府大阪市北区扇町）

TEL 06(6316)8110 扇町キッズパーク3F

月曜日、祝祭日の翌日は休館